

# ビジネスパートナーと連携した新たなサービスの提供



NTTレンタルエンジニアリング  
代表取締役社長 新居 丈司

AIを含めたデジタル技術の進展は目覚ましく、現在、騒音計、振動計等の環境計測器や現場の方が現場の状況を確認するためのタブレット端末も商品ラインアップに追加することで、お客さま用途に合わせ、お客さま用途に合わせた商品を開発するビジネスを手掛けることで、お客様の期待に応える商品の提供に努めてきました。

昨年10月に新たな組織であるビジネス開発本部を立ち上げました。本組織は、NTTグループをはじめとした様々なビジネスパートナーと連携し、新たなサービスや事業を推進しています。

昨年10月に新たな組織であるビジネス開発本部を立ち上げました。本組織は、NTTグループをはじめとした様々なビジネスパートナーと連携し、新たなサービスや事業を推進しています。

昨年10月に新たな組織であるビジネス開発本部を立ち上げました。本組織は、NTTグループをはじめとした様々なビジネスパートナーと連携し、新たなサービスや事業を推進しています。

昨年、アフターコロナへと転換し、景気回復が続く中、生活様式はコロナ前とは大きく変わり、テレワークやオンライン会議の定着など、デジタル技術を活用した生活様式が浸透しました。また、「ChatGPT」をはじめとした生成AIが注目を集め、人々の働き方を大きく変革していく可能性のある新たなデジタル技術が出現しました。

でも「me」RECの利

生可能エネルギー関連商品の調達・提供があります。昨今、カーボンニュートラルの実現に向けた企業の取り組みが活発化する中、NTTグループにおきましてもNTTビルに太陽光発電施設を構築する動きがあります。当社としては、NTTビルに必要となる再生可能エネルギー関連商品の提供を皮切りに、一般市場への拡大に向けて取り組みを進めたいと考えています。NTTRECは、お客さまの困りごとや様々な要望に耳を傾けていくことで、単なるモノ貸しのレンタルの枠を超えたサービスを提供することを目指し、今後もチャレンジを続けていきます。